

Creative Application A04

メディア・サイクル - 場・表現・創発 そして場

2023年度

渡邊 賢悟 (渡辺電気株式会社)

# 受講のてびき

---

- ・ 本資料は作成者の解釈が含まれます  
解釈違いや、答えのない議論があります
- ・ 前半：1テーマの座学
- ・ 後半：テーマを深める質問と考察
- ・ 気になる点をメモして受講してください

# 資料の見方

---

テーマに沿った項目  
(座学で説明します)

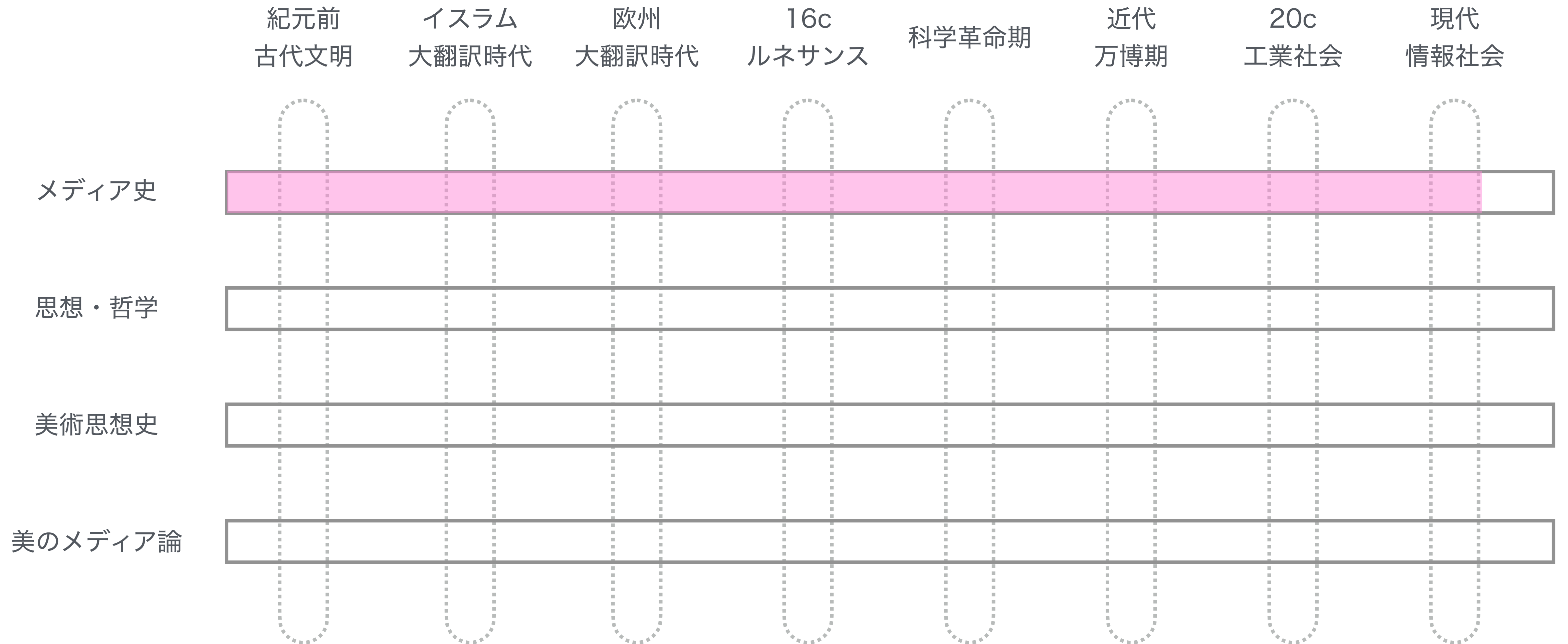
左の内容に関連した  
補足キーワード  
(調べ物に役立ててください)

# 本日のテーマ

---

- ▶ **メディア化のサイクルは進歩のサイクル**

# 演習の領域



# サイクルするメディア化

---

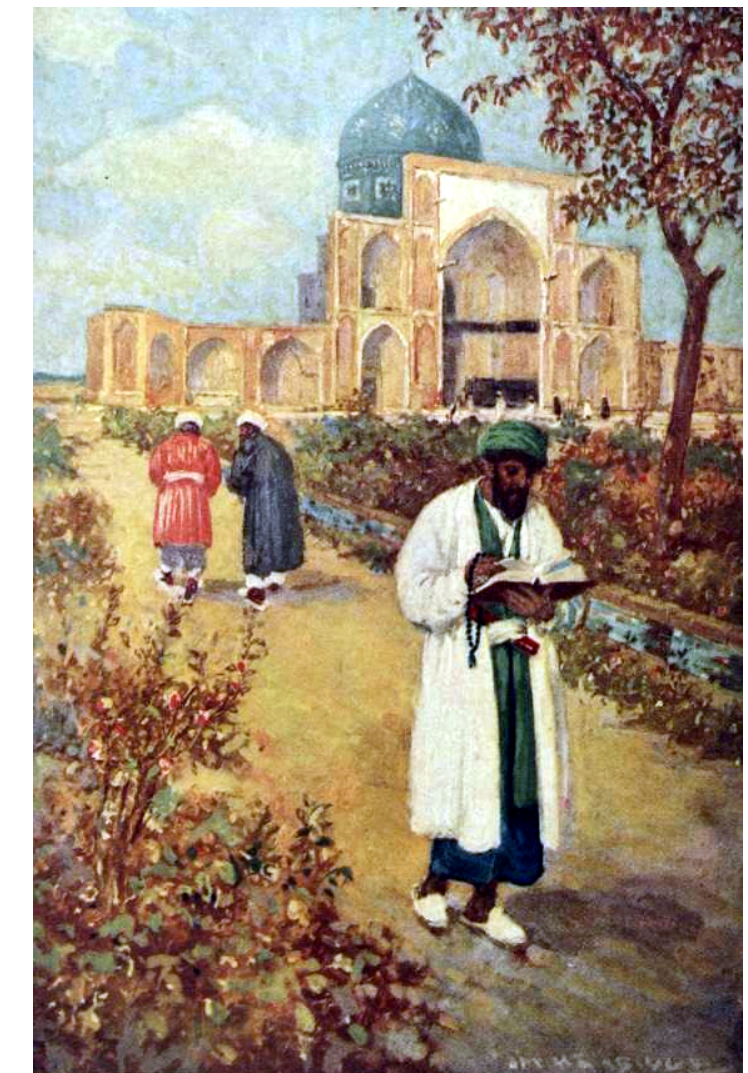
- ▶ **メディア・サイクル** (渡邊の造語)
  - ▶ 交流する個が集まる**場**の形成
  - ▶ 場での思考の結びと、試行錯誤が生む**表現**
  - ▶ 表現の蓄積から起きる、偶発的な**創発**
  - ▶ 創発が次世代の**場**へ
- ▶ **創発**：部分の総和以上の特性が全体に現われる

# メディア・サイクル1 - 知恵の館

- ▶ **イスラム基盤の多文化交流**
  - ▶ キリスト教, アラブ, ペルシャ文化の尊重
  - ▶ ギリシャ哲学奨励, イスラム解釈学
- ▶ **場** : 多様な文化人の**集結**
- ▶ **表現** : 翻訳を通じた**異分野交流**・**解釈議論**
- ▶ **創発** : 「代数学」などの**知識融合**

## 関連キーワード

- エフィソス公会議, ネストリウス派
- ホスロー1世, ササン朝ペルシア
- マームーン, アッバース朝イスラム帝国
- コーラン, ハディース, シャリーア
- スンナ派, シーア派, カリフ, 12イマーム, スーフィー
- アル・フワーリズミー, 「代数学」
- ユークリッド幾何, バビロニア数学, インド数学
- プトレマイオス天文学, 「アルマゲスト」

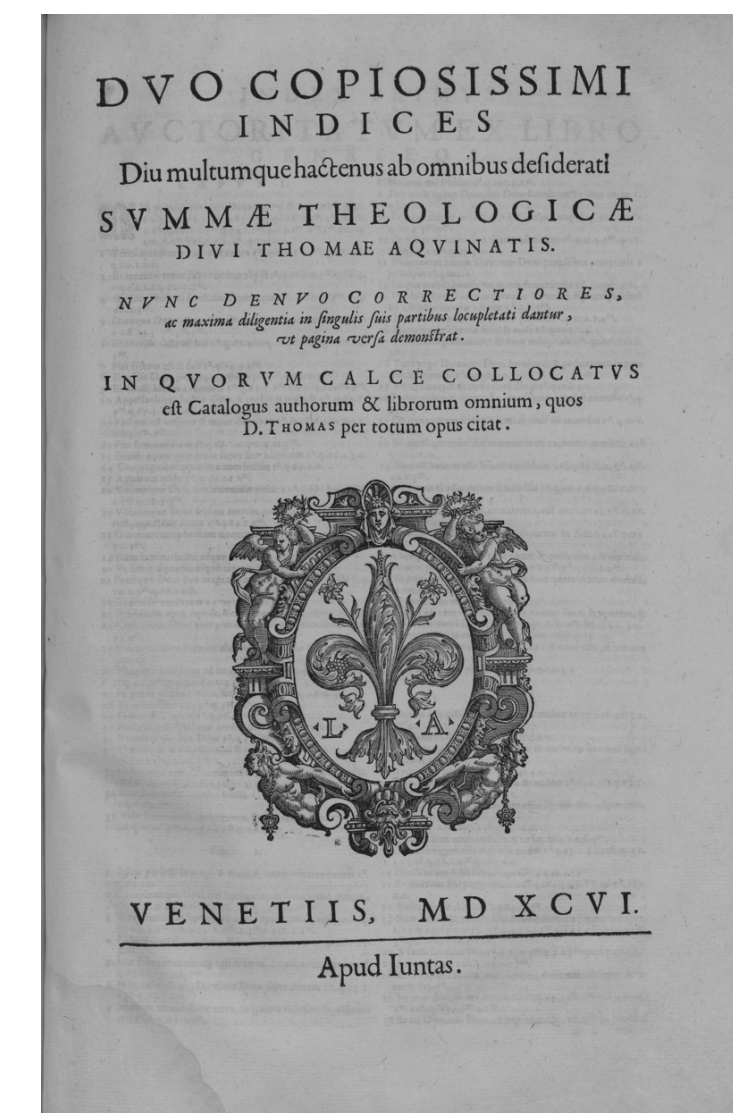


# メディア・サイクル2 - 欧州翻訳時代

- ▶ 文化の逆輸入
  - ▶ キリスト教とギリシャ文化の混交
- ▶ **場**：アラブ人と欧州人の**出会い**
- ▶ **表現**：翻訳による**異文化**接触, 新学問の**模索**
- ▶ **創発**：スコラ哲学など**分野融合**

## 関連キーワード

- 第一次十字軍遠征, 十字軍国家の成立
- イベリア半島, レコンキスタ
- トレド, パレルモ, グラナダ
- 尊者ピエール, バースのアデラード
- リベラルアーツ, スコラ哲学
- 大学の誕生
- トマス・アキナス, 「神学大全」



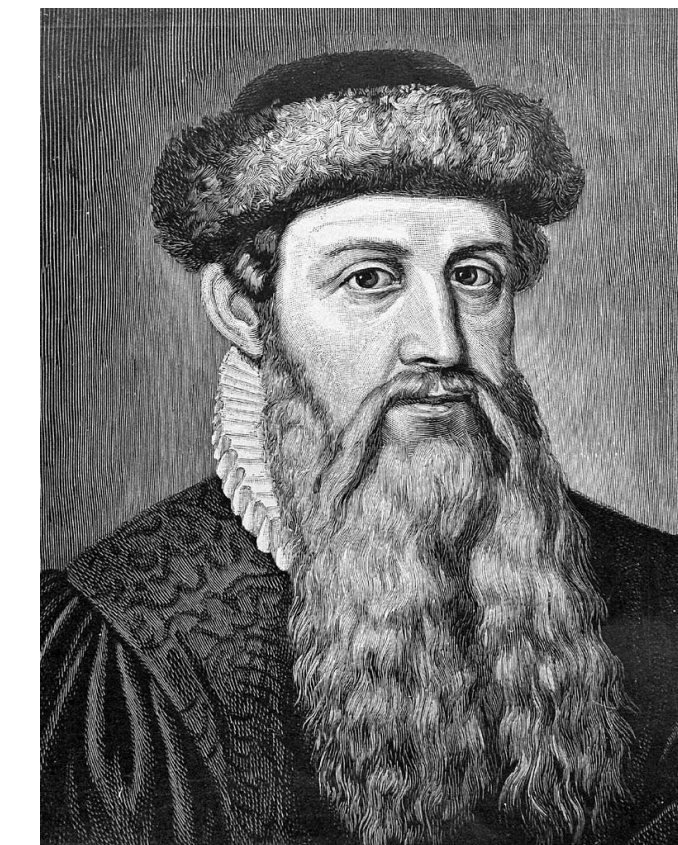


# メディア・サイクル3 - イルネサンスと宗教改革

- ▶ 欧州での異文化振興と印刷技術
  - ▶ キリスト教以外の(ギリシャ)文化と接触
  - ▶ 活版印刷による知識のブロードキャスト
- ▶ **場**：アカデミアプラトニカ，**知識人が集結**
- ▶ **表現**：異文化モチーフの職能の模索
- ▶ **創発**：民衆の読書による**個の思考の萌芽**

## 関連キーワード

- ビザンティン帝国の滅亡, ギリシャ学者の亡命
- コシモ・デ・メディチ, メディチ家
- サンドロ・ボッティチェリ
- レオナルド・ダ・ヴィンチ
- チェーザレ・ボルジア
- マルティン・ルター
- ドイツ農民戦争, プロテスタント



# メディア・サイクル4 - 万博時代

- ▶ 産業革命を経て工業化を迎える
  - ▶ 1867年パリ万博, 42カ国の異文化が集結
- ▶ **場** : 世界規模の文化の**陳列**
- ▶ **表現** : ジャポニズム, 印象派などの**表現模索**
- ▶ **創発** : 表現の**文化混合, 多様化**

## 関連キーワード

- サロン, アンデパンダン, クールベ, ミレー
- チューブ絵具
- 葛飾北斎, 歌川広重, 北斎ブルー
- 印象派, モネ, ルノワール, セザンヌ
- 新印象主義, スーラ, シニャック
- フォビズム, キュビズム, シュルレアリスム
- アールヌーヴォー, アールデコ, バウハウス



# メディア・サイクル5 - 21c情報化社会

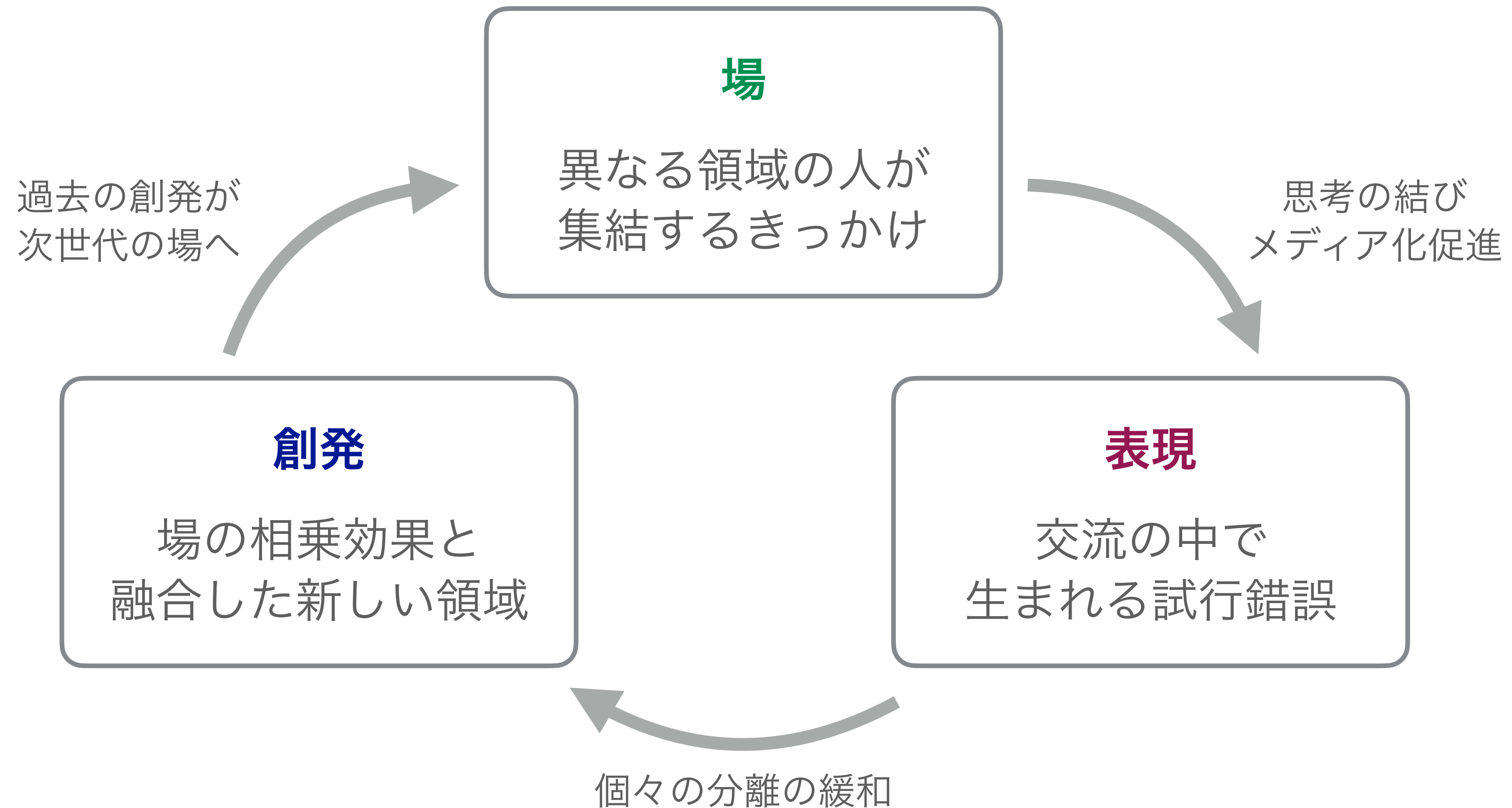
---

- ▶ インターネットによって世界中が接続
  - ▶ 文化交流の時空間の制約が激減
- ▶ **場**：技術革新で多くの人々が**ネットに集結**
- ▶ **表現**：デジタルコンテンツの**試行錯誤**
- ▶ **創発**：Virtualの**認識の変化**

## 関連キーワード

- アラン・チューリング, エニグマ
- テッド・ネルソン, ハイパーテキスト
- アラン・ケイ, Dynabook構想, SmallTalk
- ダグラス・エンゲルバード, マウス, GUI
- 坂村健, TRON
- 相磯秀夫, 村井純, IPv6, WIDE大学
- マクルーハン, 「メディアは身体の拡張」
- Real, Virtual
- 存在, 実在, 無, 認識
- xR(VR/AR/MR), マルチモーダル
- 機械学習, AI, シンギュラリティ

# メディア化のサイクルは進歩のサイクル



# 本日の議論・考察一助

---

- a. 今回挙げた例以外のメディア・サイクルはどんなものがあるか
- b. 活版印刷技術はもとは創発であり、後に場となった  
このように役割を変える歴史的事例は他にどんなものがあるか
- c. 現在のメディア・サイクルにおける社会的課題を挙げるとすれば何か
- d. その他、今回の内容で深めたいところがあれば

# 次回予定

---

- ▶ **Wikiの導入・メディア史ふりかえり**

# 参考文献

---

1. ウンベルト・エーコ著, 河島 英昭訳, 「薔薇の名前」, 東京創元社, 1990
2. 井筒 俊彦, 「イスラーム文化 - その根底にあるもの」, 岩波書店, 1991
3. 高階 秀爾, 「ルネッサンスの光と闇」, 中公文庫, 1987
4. 井上 浩一, 「生き残った帝国 ビザンティン」, 講談社文庫, 2008
5. 伊東 俊太郎, 「十二世紀ルネサンス」, 講談社学術文庫, 2006
6. 徳善 義和, 「マルティン・ルター - ことばに生きた改革者」, 岩波新書, 2012
7. 岡本 裕一郎, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
8. 竹田 青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
9. 西垣 通, 「AI原論 神の支配と人間の自由」, 講談社選書メチエ, 2018
10. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018